

電子ジャーナルとは？

電子ジャーナルとは、雑誌論文を電子化し、Web 上で読むことができるようにしたものです。

冊子体と比較した、電子ジャーナルのメリット

- ★ 図書館の開館時間にかかわらず、24 時間いつでも読むことができます！
- ★ 1 人だけでなく、複数人が同じ雑誌を同時に読むことができます！
- ★ 最新号の論文をいち早く読むことができます！
- ★ 図書館に行かなくても、メディアセンターの端末や研究室から論文を読むことができます！
- ★ その論文の引用文献や関連文献へのリンクなど、リンク機能が充実しています！



電子ジャーナルのファイル形式

主に PDF や HTML などの形式で提供されており、Web ブラウザを通じて入手したり読んだりします。

提供されている電子ジャーナルの種類

京大では、学術雑誌—特に海外の学術雑誌の電子ジャーナルを多く提供しています。様々な分野にわたる電子ジャーナルが提供されていますが、特に理・工・医薬系分野の電子ジャーナルが多く提供されています。


電子ジャーナルを利用するには

方法1： 京都大学の電子ジャーナルリストから電子ジャーナルを探す

1. 京都大学電子ジャーナルリスト (<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13502>) にアクセス。
2. 雑誌のタイトルなどから読みたい論文を探して、電子ジャーナルにアクセスする。

★ 電子ジャーナルリストの詳しい検索方法は、「京都大学図書館電子リソースヘルプ:電子ジャーナルリストから電子ジャーナルを検索する」(<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13508>)をご覧ください。

方法2： 京都大学蔵書検索 KULINE の検索結果から電子ジャーナルにアクセスする

1. KULINE で読みたい雑誌を検索する。
2. 雑誌の検索結果詳細を開き、Article Linker アイコン  をクリック。
3. 電子ジャーナルが利用できる場合、Article Linker ウィンドウにフルテキストリンクが表示される。そのリンクをクリックして、電子ジャーナルにアクセスする。

方法3： データベースの検索結果から電子ジャーナルにアクセスする

1. 京都大学データベースリスト (<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13501>) に掲載されているデータベースなどを検索する。
2. データベースの検索結果に Article Linker アイコン  や、電子ジャーナルへのリンクが表示されたら、それをクリックして電子ジャーナルにアクセスする。

電子ジャーナルは、研究室やメディアセンターの端末など、大学キャンパス内の端末からのみ利用できます。

★ VPN 接続を用いて、学外から電子ジャーナルを利用する方法があります。詳細は「電子ジャーナル・データベースのリモートアクセスによる利用について」(<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13505>)をご覧ください。

NOTICE! 電子ブックのご利用には、ECS-ID または SPS-ID による認証が必要です!

京都大学で電子ジャーナルを利用するには、ECS-ID,"a0*****"、もしくはSPS-ID, "taro123kyodai"を用いて認証を行う必要があります。

電子ジャーナルの基本的な見方

電子ジャーナルの画面は、出版社や雑誌ごとに異なりますが、ここでは一例を紹介します。

■ 出版社サイトの電子ジャーナル画面の例 (Elsevier : Science Direct)

雑誌の巻号一覧
読みたい巻号を選択します。



雑誌のタイトル・表紙画像
雑誌のタイトルや表紙イメージなどの一般的な情報は、ここに表示されます。

論文のタイトル・掲載ページ・著者名

本文・抄録へのリンク
 このリンクをクリックして、論文の本文を表示させます。
SummaryPlus ... 論文の要約 (抄録) を表示します。
 「Abstracts」と書いてある場合もあります。
Full Text + Links ... HTML 形式で本文を表示します。
PDF ... PDF 形式で本文を表示します。



「FULL TEXT」や「PDF」といった言葉が、論文の本文への入口になります。

電子ジャーナル利用のルール

電子ジャーナルの利用にあたっては、各出版社が定めている使用許諾条件を守らなければなりません。

おもな禁止事項

- 大量にデータをダウンロード、プリントアウトをすること
- 個人的な研究・教育目的以外でダウンロード、プリントアウトをすること
- データを複製、改編すること
- 他者にデータを配布・送信・転売等すること

違反した場合、出版社との契約違反になり大学全体にペナルティが科せられ利用停止になることがあります。
電子ジャーナルを利用する際は、必ずルールを遵守するようお願いいたします。

★ 電子ジャーナルにうまくアクセスできないなどのトラブルがあるときは、「京都大学図書館電子リソースヘルプ:トラブルシューティング」(<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13514>)をご覧ください。また、電子ジャーナルの使い方に関する質問は、附属図書館利用支援掛 ref660@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp にお寄せ下さい。